級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 4 級

第9巻　練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

宮 宿 寒 対 局 屋

練習してから、問題に挑戦

本文 49ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

4きゅう 9かん たんい1 れんしゅう（1）

なまえ

宿

訓	音
やど	シュク
やど（る）	
やど（す）	

- 宿（やど）
- 宿題（しゅくだい）
- 宿る（やどる）

部首 宿 うかんむり 11画

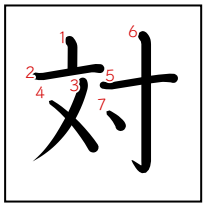
宮

訓	音
みや	グウ
	キュウ

- 宮（みや）
- 王宮（おうきゅう）
- 宮司（ぐうじ）

部首 宮 うかんむり 10画

対

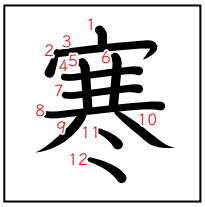


音
ツイ
タイ

- 反対（はんたい）
- 対句（ついく）
- 対立（たいりつ）

部首 対 すん 7画

寒



訓	音
さむ（い）	カン

- 寒気（かんき）
- 寒い（さむい）
- 寒天（かんてん）

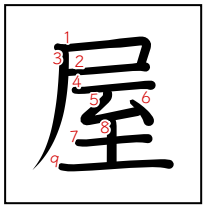
部首 寒 うかんむり 12画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ

屋

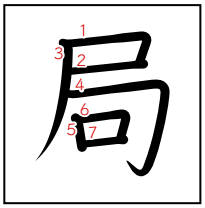


訓: や
音: オク

- 屋根（やね）
- 屋上（おくじょう）
- 花屋（はなや）

部首: 屋 しかばね
9画

局

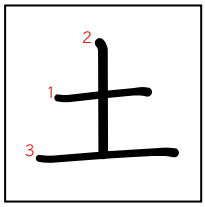


音: キョク

- 薬局（やっきょく）
- 放送局（ほうそうきょく）
- 局員（きょくいん）

部首: 局 しかばね
7画

土

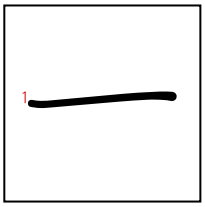


訓: つち
音: ト ド

- 土（つち）
- 土手（どて）
- 土曜日（どようび）

部首: 土 つち
3画

一



訓: ひと ひと（つ）
音: イツ イチ

- 一つ（ひとつ）
- 一年（いちねん）
- 一月（いちがつ）

部首: 一 いち
1画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい1 よみのれんしゅう 2

なまえ

寒	寒	宿	宿	宮	宮
	訓 音		訓 音		訓 音
	カン		シュク		キュウ
	さむ（い）		やど		グウ
			やど（る）		みや
	・寒気（かんき）		・宿す（やどす）		・お宮（おみや）
	・寒い（さむい）		・宿題（しゅくだい）		・王宮（おうきゅう）
	・寒天（かんてん）		・合宿（がっしゅく）		・宮中（きゅうちゅう）
	部首 寒 うかんむり 12画		部首 宿 うかんむり 11画		部首 宮 うかんむり 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい1 A

なまえ

/ 17

1. 夏祭りの日に村の お□(みや)へ行く
2. 北から強い □(かん)気(き)がやってくる
3. 駅前の 薬(やっ)□(きょく)でかぜぐすりを買う
4. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
5. 赤いえんぴつを □(いっ)本(ぽん)かりる
6. 赤ちゃんの □(みや)参(まい)りに行く
7. 母が □(かん)天(てん)でゼリーを作る
8. テレビの 放(ほう)送(そう) □(きょく)に行く
9. 旅行の夜は山の上の 宿 にとまる
10. 道路の 反 対 がわを歩く
11. 雨もりがするので 屋 根 をなおす
12. 花だんの 土 をスコップでほる
13. 夕ごはんの前に 宿 題 をすませる
14. 小さなたねに命が 宿 る
15. 詩の二行が 対 句 になっている
16. 学校の 屋 上 にプールがある
17. 土 日 はサッカーの練習(れんしゅう)がある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい1 A-2

なまえ

/ 12

1. お正月のある [いち] 月(がつ) は寒(さむ)い
2. 道(みち)で [いち] 円(えん) 玉を見つけた
3. 旅行で外国の 王(おう) [きゅう] を見学する
4. テレビで [きゅう] 中(ちゅう) の歌会を見る
5. 草の葉が朝つゆを 宿す
6. 土手 の上で犬と散歩(さんぽ)する
7. 雨がふると 赤土 の道(みち)がぬかるむ
8. 星空の下で 野宿 をする
9. 名人どうしのしょうぎの 対局 がはじまる
10. 年上の相手と 対等 にわたり合う
11. 夏祭りの 屋台 でやきそばを買う
12. ちらかった自分の 部屋 をかたづける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい1 B

なまえ

/ 17

1. 夕ごはんの前に □(しゅく)題(だい)をすませる
2. 友達(だち)の意見に 反(はん)□(たい)する
3. 台風で家の □(や)根(ね)がこわれる
4. 川の □(ど)手(て)でつくしをつむ
5. □(ど)曜(よう)日(び)はプールに行(い)く
6. 野球チームが夏に山で 合(がっ)□(しゅく)する
7. 学級会で二つの意見が □(たい)立(りっ)する
8. 学校の □(おく)上(じょう)にプールがある
9. 山の上の 宮 に神様をまつる
10. ニュースによると 寒 気 が流れこんで雪になる
11. かぜぐすりを買いに 薬 局 へ行く
12. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
13. 旅行で外国の 王 宮 を見学する
14. 代々この神社の 宮 司 を務める
15. 雪がふる朝は外がとても 寒 い
16. カレンダーをめくると六月 一 日 だった
17. 一点入って試(し)合の 局 面 がかわる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい2 れんしゅう（1）

なまえ

島

訓	音
しま	トウ

・島（しま）
・半島（はんとう）
・島国（しまぐに）

部首 島 やま 10画

岸

訓	音
きし	ガン

・岸（きし）
・海岸（かいがん）
・川岸（かわぎし）

部首 岸 やま 8画

帳

音
チョウ

・手帳（てちょう）
・日記帳（にっきちょう）
・電話帳（でんわちょう）

部首 帳 はばへん 11画

州

訓	音
す	シュウ

・九州（きゅうしゅう）
・砂州（さす）
・本州（ほんしゅう）

部首 州 かわ 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい2 れんしゅう（2）

なまえ

平

訓 音

ヘイ
ビョウ
たい（ら）
ひら

・公平（こうへい）
・平等（びょうどう）
・平ら（たいら）

部首 平 かん 5画

幸

訓 音

コウ
さいわ（い）
しあわ（せ）
さち

・幸運（こううん）
・幸い（さいわい）
・海の幸（うみのさち）

部首 幸 かん 8画

正

訓 音

セイ
ショウ
ただ（しい）
ただ（す）
まさ

・正しい（ただしい）
・正月（しょうがつ）
・正解（せいかい）

部首 正 とめる 5画

貝

訓

かい

・貝（かい）
・赤貝（あかがい）
・巻貝（まきがい）

部首 貝 かい 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい2 よみのれんしゅう 2

なまえ

岸	岸	幸	幸	平	平
	訓 音		訓 音		訓 音
	きし ガン		さち しあわ（せ） さいわ（い） コウ		ひら たい（ら） ビョウ ヘイ
	・川岸（かわぎし） ・海岸（かいがん） ・岸（きし）		・幸い（さいわい） ・幸運（こううん） ・幸せ（しあわせ）		・平気（へいき） ・水平（すいへい） ・平泳ぎ（ひらおよぎ）

部首		部首		部首	
岸	やま 8画	幸	かん 8画	平	かん 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. 夏休みに 海(かい) □(がん) で貝をひろう
2. 新幹線(かん)で 九(きゅう) □(しゅう) へ行く
3. おぼんを 水(すい) □(へい) にたもって運ぶ
4. お □(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
5. 湖の 対(たい) □(がん) に町の明かりが見える
6. アメリカの □(しゅう) 都(と) をたずねる
7. 注射(しゃ)をしても □(へい) 気(き) な顔をする
8. クイズの □(せい) 解(かい) を発表(はっぴょう)する
9. 船に乗って小さな 島 へわたる □
10. 父がポケットから 手帳 を出す □
11. 旅に出る友達(だち)の 幸運 をいのる □
12. しおひがりで 貝 をたくさんとる □
13. 海につき出た 半島 をめぐる □
14. 幸い なことに雨がやんだ □
15. 港町で 海の幸 をたくさん食べる □
16. 図書館の人が本の 台帳 をめくる □
17. 貝がら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. 日曜日に父と川（かわ）□（ぎし）で魚をつる
2. 池の□（きし）べにカメが集まる
3. 日本一大きな島は本（ほん）□（しゅう）だ
4. 北九（きたきゅう）□（しゅう）の工場を見学する
5. 父は□（へい）日（じつ）の朝早く家を出る
6. 川の下流に□（へい）野（や）が広がる
7. カメラの□（しょう）面（めん）に立つ
8. □（しょう）直（じき）に話（はな）してあやまる
9. 犬とくらす毎日はとても幸せだ
10. おみやげを買いに広島へ行く
11. 船に乗って南の島々をめぐる
12. 銀行のきかいで記帳をすませる
13. 国語の時間に学習帳を開く
14. 秋にきのこなど山の幸を味わう
15. 岩（いわ）のすきまに貝がくっついている
16. 魚屋（さかなや）さんに赤貝がならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 海につき出た 半(はん) □(とう) をめぐる
2. 父が予定を 手(て) □(ちょう) に書きこむ
3. くじが当たるとは □(こう) 運(うん) だ
4. 日本 列(れつ) □(とう) を台風が通る
5. ねる前に 日(にっ) 記(き) □(ちょう) を開く
6. おいしいケーキを食べて □(しあわ) せ だ
7. □(さいわ) い にも店はすいていた
8. ボートをこいで池の 岸 に着く □
9. 夏休みに船で 九 州 へわたる □
10. ケーキを三人で 公 平 に分ける □
11. 正 し い 答(こた) えをえらぶ □
12. 夏休みに 海 岸 で貝をひろう □
13. 天橋立は細長い 砂 州 だ □
14. おかしをみんなに 平 等 に分ける □
15. でこぼこの土地を 平 ら にする □
16. お 正 月 にお年玉をもらう □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい2 B-2

なまえ

/ 16

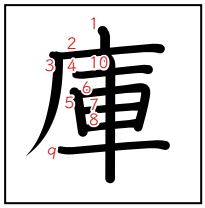
1. すしの赤（あか）□（がい）はこりこりしている
2. 日本はまわりが海の□（しま）国（ぐに）だ
3. ボートで池の中の小（こ）□（じま）にわたる
4. 電話（でんわ）□（ちょう）で番号を調べる
5. 店で売り上げを□（ちょう）面（めん）につける
6. 旅行先で□（こう）福（ふく）感（かん）にひたる
7. ぼくは□（しあわ）せ者（もの）だと思う
8. すなはまで巻（まき）□（がい）をひろう
9. 水泳教室で平泳ぎを習う □
10. つりをするため川の右岸を歩く □
11. 旅行でアメリカの西海岸をめぐる □
12. 台風が九州地方に近づく □
13. 工場の多い北九州の町をたずねる □
14. 目の前に広い平原がつづく □
15. ひいおばあちゃんは大正生まれだ □
16. テストのまちがいを赤ペンで正す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい3 れんしゅう（1）

なまえ

庫



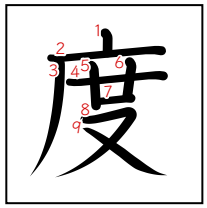
音

コ

・書庫（しょこ）　・車庫（しゃこ）　・金庫（きんこ）

部首 庫 まだれ 10画

度



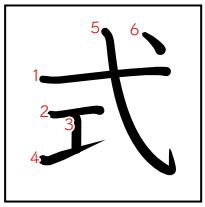
訓 たび　タク

音 ド

・角度（かくど）　・度々（たびたび）　・温度（おんど）

部首 度 まだれ 9画

式



音

シキ

・公式（こうしき）　・開会式（かいかいしき）　・入学式（にゅうがくしき）

部首 式 しきがまえ 6画

庭

訓 にわ

音 テイ

・中庭（なかにわ）　・校庭（こうてい）　・庭（にわ）

部首 庭 まだれ 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい3 れんしゅう（2）

なまえ

待

訓 音

ま（つ）　タイ

・期待（きたい）
・待つ（まつ）
・待合室（まちあいしつ）

部首 待 ぎょうにんべん 9画

役

音

エキ　ヤク

・役目（やくめ）
・兵役（へいえき）
・役所（やくしょ）

部首 役 ぎょうにんべん 7画

夜

訓 音

よる　よ　ヤ

・夜（よる）
・今夜（こんや）
・夜空（よぞら）

部首 夜 ゆうべ 8画

分

訓 音

わ（かる）　わ（かれる）　わ（ける）　ブ　フン　ブン

・分ける（わける）
・自分（じぶん）
・気分（きぶん）

部首 分 かたな 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 理科室で水の温□をはかる
2. 昼休みに校□でボールをける
3. 日直の□目をしっかりはたす
4. 自□で朝ごはんを作る
5. 晴れた日は気□がいい
6. すべり台の角□がきつい
7. 学校の中□に花だんを作る
8. 母が町の□所ではたらく
9. 銀行の大きな金庫の中を見学する
10. ぴかぴかのランドセルで入学式に出る
11. 家族の期待にこたえて一等をとる
12. 冬は五時にはもう夜になる
13. 駅前でバスが来るのを待つ
14. 今夜はカレーライスを作ろう
15. 古い本は地下の書庫にしまってある
16. 作文を手紙の形式で書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. 店の売り上げを金(きん)□(こ)にしまう
2. 四月の入学(にゅうがく)□(しき)に出る
3. チームの優勝(ゆう)を期(き)□(たい)する
4. 今(こん)□(や)は月がとてもきれいだ
5. 花火が□(よ)空(ぞら)に上がる
6. 町の車(しゃ)□(こ)にバスがならぶ
7. 運動会の開会(かいかい)□(しき)が始まる
8. 病院の□(まち)合室(あいしつ)で本を読む
9. 昼になって部屋の温度が上がる
10. 犬が広い庭をかけ回る
11. 花に水をやる役目をぼくがもらう
12. クラスを四つの班(はん)に分ける
13. 駅前のカフェに度々足を運ぶ
14. 昼休みに校庭でボールをける
15. 韓国(かん)の男性は兵役に服する
16. 自分の考えを発表(はっぴょう)する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 夏祭りの日に村の お□(みや)へ行く
2. 北から強い □(かん)気(き)がやってくる
3. 駅前の 薬(やっ)□(きょく)でかぜぐすりを買う
4. 夏休みに 海(かい)□(がん)で貝をひろう
5. 新幹線(かん)で 九(きゅう)□(しゅう)へ行く
6. おぼんを 水(すい)□(へい)にたもって運ぶ
7. 理科室で水の 温(おん)□(ど)をはかる
8. 昼休みに 校(こう)□(てい)でボールをける
9. 日直の □(やく)目(め)をしっかりはたす
10. お□(しょう)月(がつ)にかるたで遊(あそ)ぶ
11. 自(じ)□(ぶん)で朝ごはんを作る
12. あせをかいたら 水(すい)□(ぶん)をとる
13. 旅行の夜は山の上の 宿 にとまる
14. 道路の 反対 がわを歩く
15. 雨もりがするので 屋根 をなおす
16. 船に乗って小さな 島 へわたる
17. 父がポケットから 手帳 を出す
18. 旅に出る友達(だち)の 幸運 をいのる
19. 銀行の大きな 金庫 の中を見学する
20. ぴかぴかのランドセルで 入学式 に出る
21. 家族の 期待 にこたえて一等をとる
22. 花だんの 土 をスコップでほる
23. しおひがりで 貝 をたくさんとる
24. 冬は五時にはもう 夜 になる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
2. お正月のある □(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
3. 晴れた日は気(き)□(ぶん)がいい
4. りんごを弟と半(はん)□(ぶん)ずつ食べる
5. 旅行で外国の王(おう)□(きゅう)を見学する
6. テレビで □(きゅう)中(ちゅう)の歌会を見る
7. 日曜日に父と川(かわ)□(ざし)で魚をつる
8. 池の □(きし)べにカメが集まる
9. 北(きた)九(きゅう) □(しゅう)の工場を見学する
10. アメリカの □(しゅう)都(と)をたずねる
11. 土手の上で犬と散歩(さんぽ)する □
12. 雨がふると赤土の道(みち)がぬかるむ □
13. 今夜はカレーライスを作ろう □
14. 虫の声が聞こえる月夜に外を歩く □
15. 星空の下で野宿をする □
16. お金をせつやくして旅先で安宿をさがす □
17. 名人どうしのしょうぎの対局がはじまる □
18. 年上の相手と対等にわたり合う □
19. 夏祭りの屋台でやきそばを買う □
20. 昔の町に長屋がならぶ □
21. おみやげを買いに広島へ行く □
22. 船に乗って南の島々をめぐる □
23. 銀行のきかいで記帳をすませる □
24. 図書館の人が本の台帳をめくる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. タごはんの前に［しゅく］題（だい）をすませる
2. 友達（だち）の意見に反（はん）［たい］する
3. 海につき出た半（はん）［とう］をめぐる
4. 父が予定を手（て）［ちょう］に書きこむ
5. くじが当たるとは［こう］運（うん）だ
6. 店の売り上げを金（きん）［こ］にしまう
7. 四月の入（にゅう）学（がく）［しき］に出る
8. チームの優勝（ゆう）を期（き）［たい］する
9. 川の［ど］手（て）でつくしをつむ
10. すしの赤（あか）［がい］はこりこりしている
11. 今（こん）［や］は月がとてもきれいだ
12. 山の上の宮に神様をまつる
13. ニュースによると寒気が流れこんで雪になる
14. かぜぐすりを買いに薬局へ行く
15. ボートをこいで池の岸に着く
16. 夏休みに船で九州へわたる
17. ケーキを三人で公平に分ける
18. 昼になって部屋の温度が上がる
19. 犬が広い庭をかけ回る
20. 花に水をやる役目をぼくがもらう
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. 正しい答（こた）えをえらぶ
23. クラスを四つの班（はん）に分ける
24. 入学したばかりの一年生が校庭（てい）にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

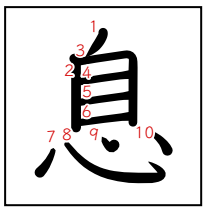
1. 台風で家の［や］根（ね）がこわれる
2. ［ど］曜（よう）日（び）はプールに行（い）く
3. 畑（はたけ）の赤（あか）［つち］をたがやす
4. 花火が［よ］空（ぞら）に上がる
5. 明るい月（つき）［よ］に池の水が光る
6. 野球チームが夏に山で合（がっ）［しゅく］する
7. 昔の旅人が［やど］［や］にとまる
8. 学級会で二つの意見が［たい］立（りつ）する
9. 転校生とはじめて［たい］面（めん）する
10. 日本はまわりが海の［しま］国（ぐに）だ
11. ボートで池の中の小（こ）［じま］にわたる
12. カレンダーをめくると六月一日だった
13. 雨がふって一日中外（そと）で遊（あそ）べない
14. 自分の考えを発表（はっぴょう）する
15. 折（お）り紙を半分に折（お）る
16. 大きな木が立ち並ぶ神宮の森を歩く
17. 秋に村のお宮で祭りがある
18. コートを着て冬の寒空を見上げる
19. 手ぶくろをして冬の寒さにそなえる
20. 一点入って試（し）合の局面がかわる
21. 長いしょうぎの勝負が終局をむかえる
22. つりをするため川の右岸を歩く
23. 旅行でアメリカの西海岸をめぐる
24. 台風が九州地方に近づく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい4 れんしゅう（1）

なまえ

息



訓	音
いき	ソク

・息（いき）
・休息（きゅうそく）
・ため息（ためいき）

部首 息 こころ 10画

急

訓	音
いそ（ぐ）	キュウ

・急行（きゅうこう）
・急ぐ（いそぐ）
・急病（きゅうびょう）

部首 急 こころ 9画

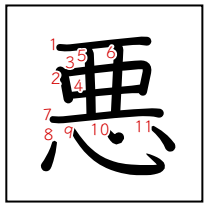
悲

訓	音
かな（しむ）	ヒ
かな（しい）	

・物悲しい（ものがなしい）
・悲劇（ひげき）
・悲しむ（かなしむ）

部首 悲 こころ 12画

悪



訓	音
わる（い）	アク

・悪意（あくい）
・悪い（わるい）
・悪人（あくにん）

部首 悪 こころ 11画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ

意

音
イ

・用意（ようい）
・注意（ちゅうい）
・意見（いけん）

部首 意 こころ 13画

想

音
ソウ

・空想（くうそう）
・予想（よそう）
・感想（かんそう）

部首 想 こころ 13画

池

訓 いけ
音 チ

・古池（ふるいけ）
・電池（でんち）
・池（いけ）

部首 池 さんずい 6画

戸

訓 と
音 コ

・戸口（とぐち）
・雨戸（あまど）
・戸（と）

部首 戸 と 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい4 よみのれんしゅう
2

なまえ

息	息	急	急	悲	悲
	訓 音		訓 音		訓 音
	いき ・息（いき） ・休息（きゅうそく） ・ため息（ためいき）		いそ（ぐ） ・急行（きゅうこう） ・急ぐ（いそぐ） ・急病（きゅうびょう）		かな（しむ） ・悲運（ひうん） ・悲劇（ひげき） ・悲しみ（かなしみ）
	部首 息 こころ 10画		部首 急 こころ 9画		部首 悲 こころ 12画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. つぎの駅には □(きゅう) 行(こう) が止まらない
2. 昔話の □(あく) 人(にん) がつかまる
3. 読んだ本の 感(かん) □(そう) を作文に書く
4. 台風の夜は 雨(あま) □(ど) をしめる
5. 父が □(きゅう) 病(びょう) で会社を休む
6. 友達(だち)の □(わる) 口(ぐち) を言わない
7. 明日の天気を 予(よ) □(そう) する
8. お客(きゃく)さんを □(と) 口(ぐち) で見送(おく)る
9. プールにもぐる前に大きく 息 をする
10. 秋の夕暮(ぐ)れはどこか 物悲しい
11. 学級会でみんなの 意見 が分かれる
12. 公園の 池 でボートに乗(の)る
13. 登山のとちゅうで 休息 する
14. ケーキを落とす 悲劇 が起きた
15. 転校する友との別(わか)れを 悲しむ
16. 大会に出る兄の 意気ごみ を聞く
17. リモコンの 電池 が切れた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい4 B

なまえ

/ 14

1. 登山のとちゅうで休(きゅう)□(そく)する
2. 物語の主人公が□(ひ)運(うん)にたえる
3. 時計の電(でん)□(ち)を入れかえる
4. 走ったあとの馬の鼻(はな)□(いき)があらい
5. ケーキを落とす□(ひ)劇(げき)が起きた
6. 古(ふる)□(いけ)にかえるが飛(と)びこむ
7. となりの駅で急行に乗りかえる □
8. わざとではなく悪意はなかった □
9. げきを見た感想をみんなの前で話す □
10. げんかんの戸をそっと開(あ)ける □
11. 暗くなる前に家へ急ぐ □
12. 朝から弟のきげんが悪い □
13. おじいさんが子供(ども)のころを回想する □
14. 朝になって雨戸を開(あ)ける □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい4 B-2

なまえ

/ 16

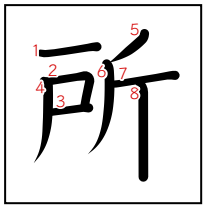
1. 話し合いで自分の［い］見（けん）を言う
2. 父が大きな ため［いき］をつく
3. 宿題が終わって 一（ひと）［いき］つく
4. 別（わか）れの［かな］しみにたえる
5. 歌から［かな］しさが伝（つた）わる
6. 道をわたるときは車に 注（ちゅう）［い］する
7. 夏は 貯（ちょ）水（すい）［ち］の水が減（へ）る
8. 太（たい）陽（よう）電（でん）［ち］で動（うご）く
9. 遠足のとちゅうで 急に 雨がふり出す
10. 電車の中で 急病人 が出る
11. 弟は 悪気 なく本当のことを言った
12. どろぼうの 悪事 がばれてつかまる
13. テストの点数の 予想 が当たる
14. 雲の形を見ながら 空想 にふける
15. ねこが 戸口 で待（ま）っている
16. 古い家の 引き戸 はガラガラと鳴る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい5 れんしゅう（1）

なまえ

所



訓 ところ
音 ショ

・住所（じゅうしょ）
・台所（だいどころ）
・場所（ばしょ）

部首 所（と） 8画

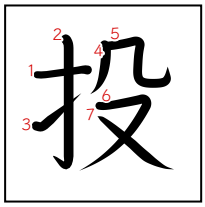
感

音 カン

・感じ（かんじ）
・感心（かんしん）
・感動（かんどう）

部首 感（こころ） 13画

投

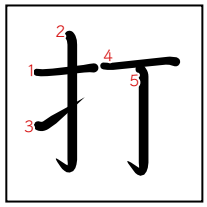


訓 な（げる）
音 トウ

・投球（とうきゅう）
・投げる（なげる）
・投手（とうしゅ）

部首 投（てへん） 7画

打



訓 う（つ）
音 ダ

・打者（だしゃ）
・打つ（うつ）
・安打（あんだ）

部首 打（てへん） 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ

持

持

訓 音

も(つ)

ジ

・気持ち(きもち)
・持参(じさん)
・金持ち(かねもち)

部首 持 てへん 9画

拾

拾

訓 音

ひろ(う)

ジュウ

シュウ

・拾い物(ひろいもの)
・収拾(しゅうしゅう)
・拾万円(じゅうまんえん)

部首 拾 てへん 9画

週

週

音

シュウ

・今週(こんしゅう)
・来週(らいしゅう)
・週間(しゅうかん)

部首 週 しんにょう 11画

線

線

音

セン

・線(せん)
・直線(ちょくせん)
・白線(はくせん)

部首 線 いとへん 15画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. すばらしい歌を聞いて [かん] 動(どう) する
2. 野球で兄が二本の 安(あん) [だ] を放つ
3. [ひろ] い 物(もの) を交番にわたす
4. 直(ちょく) [せん] の道がどこまでも続(つづ)く
5. 弟の元気なあいさつに [かん] 心(しん) する
6. 四番 [だ] 者(しゃ) がバットをかまえる
7. 車をよけて 命(いのち) [びろ] い する
8. ホームの 白(はく) [せん] の内側(がわ)で待(ま)つ
9. 花火を見る 場所 を早めにとる
10. 兄はチームの 投手 としてマウンドに立つ
11. 手紙でありがとうの 気持ち をつたえる
12. 今週 から新しい先生が来る
13. 母と 台所 で夕食を作る
14. ピッチャーが速い球を 投げる
15. 遠足に水とうを 持参 する
16. 音楽会は 来週 の土曜日だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい5 B

なまえ

/ 17

1. 待ち合わせの 場(ば) □(しょ) を決める
2. エースの □(とう) 手(しゅ) が三しんをとる
3. 朝の風は 気(き) □(も) ち がいい
4. 今(こん) □(しゅう) の給食(きゅう)当番はぼくだ
5. 母と 台(だい) □(ところ) で夕食を作る
6. ピッチャーが □(とう) 球(きゅう) 練習をする
7. 町一番の 金(かね) □(も) ち になる
8. 来(らい) □(しゅう) はキャンプに行く
9. 本を読んで 感動 のなみだを流す □
10. 毎回のように 安打 が出る □
11. この古本は安くて思わぬ 拾い物 だった □
12. 大事(じ)なところに赤で 線 を引く □
13. バットで高くボールを 打つ □
14. 質問が殺到して 収拾 がつかない □
15. 表彰(しょう)式で「金 拾万円 」の目録を受け取る □
16. 遠足の 感想 を日記に書く □
17. 駅(えき)まで 直線 で百メートルある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい6 れんしゅう（1）

なまえ

放

放

訓	音
はな（す） はな（つ） はな（れる） ほう（る）	ホウ

・放送（ほうそう）
・放す（はなす）
・放つ（はなつ）

部首 放（のぶん） 8画

指

指

訓	音
さ（す） ゆび	シ

・親指（おやゆび）
・指名（しめい）
・指す（さす）

部首 指（てへん） 9画

旅

旅

訓	音
たび	リョ

・旅行（りょこう）
・旅人（たびびと）
・旅館（りょかん）

部首 旅（ほうへん） 10画

整

整

訓	音
ととの（う） ととの（える）	セイ

・整理（せいり）
・整える（ととのえる）
・整う（ととのう）

部首 整（のぶん） 16画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい6 れんしゅう（2）

なまえ

昔

訓 音

むかし　シャク

・昔（むかし）
・昔話（むかしばなし）
・大昔（おおむかし）

部首 昔 ひ　8画

族

音

ゾク

・家族（かぞく）
・水族館（すいぞくかん）
・一族（いちぞく）

部首 族 ほうへん　11画

医

音

イ

・医者（いしゃ）
・医院（いいん）
・医学（いがく）

部首 医 かくしがまえ　7画

丁

音

チョウ　テイ

・丁目（ちょうめ）
・包丁（ほうちょう）
・横丁（よこちょう）

部首 丁 いち　2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい6 よみのれんしゅう 2

なまえ

整

訓 音

- セイ
- ととの（える）
- ととの（う）

・整理（せいり）
・整える（ととのえる）
・整う（ととのう）

部首 整 のぶん 16画

指

訓 音

- シ
- ゆび
- さ（す）

・親指（おやゆび）
・指名（しめい）
・指す（さす）

部首 指 てへん 9画

放

訓 音

- ホウ
- はな（す）
- はな（つ）
- はな（れる）
- ほう（る）

・放れる（はなれる）
・放る（ほうる）
・放送（ほうそう）

部首 放 のぶん 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい6 A

なまえ

/ 18

1. グッドの合図に 親(おや) □(ゆび) を立てる
2. 本だなの本を □(せい) 理(り) する
3. 日曜日に 家(か) □(ぞく) でキャンプに行く
4. ぼくの家は三 □(ちょう) 目(め) にある
5. とうふを 一(いっ) □(ちょう) 買ってくる
6. 先生に □(し) 名(めい) されて答えを言う
7. 先生が地図の日本を □(さす)
8. 答えを小数でなく □(せい) 数(すう) で書く
9. 水(すい) □(ぞく) 館(かん) でイルカを見る
10. 朝八時にテレビの 放送 が始まる □
11. 来週の 旅行 に着ていく服をえらぶ □
12. 昔 この場所には大きな池があった □
13. おばあさんが急にたおれたので 医者 をよぶ □
14. けがのなおった鳥を空へ 放す □
15. まとに向かって矢を 放つ □
16. 村人が 旅人 に道を教える □
17. あまいおかしを食べすぎて 歯医者 に行った □
18. 昔々 あるところにおじいさんがいた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 包（ほう）□（ちょう）でキャベツを細かくきざむ
2. 駅前の細い横（よこ）□（ちょう）を歩く
3. たんすの角に足の小（こ）□（ゆび）をうつ
4. 雪遊びで□（ゆび）先（さき）がつめたくなる
5. 朝会で校庭に□（せい）列（れつ）する
6. ラジオの音の大きさを調（ちょう）□（せい）する
7. お正月に一（いち）□（ぞく）がそろう
8. 外国の王（おう）□（ぞく）が日本に来る
9. つなをといた馬が野原に放れる □
10. 紙くずをごみ箱へ放る □
11. いとこは医科大学に通っている □
12. 病院でやさしい女医さんにみてもらった □
13. 旅先で絵葉書を買う □
14. 物語の主人公が長い旅路を終える □
15. 遠い昔に海だった所に町がある □
16. ももたろうは有名な昔話だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん たんい6 B

なまえ

/ 18

1. お昼の校内 ほう 送(そう) で音楽が流れる
2. 夏休みに家族で りょ 行(こう) する
3. ねる前に母が むかし 話(ばなし) を読む
4. かぜをひいて い 者(しゃ) にみてもらう
5. ねつが出て近所の い 院(いん) へ行く
6. テレビで 生(なま) ほう 送(そう) を見る
7. 温泉(せん)の古い りょ 館(かん) にとまる
8. 大(おお) むかし の人は石で道具を作った
9. 手ぶくろの 親指 にあながあく
10. 引き出しの中の物を 整理 する
11. ぼくは四人 家族 だ
12. ふうとうに住所の 丁目 と番地を正しく書く
13. 先生に 指名 されて答えを言う
14. 先生が地図の日本を 指す
15. 出かける前にかみの毛を 整える
16. 遠足のじゅんびが 整う
17. 二丁目 のかどを右にまがると公園がある
18. 夏休みにいなかの家で 親族 が集まる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ふりかえり6Ａ

なまえ

/ 24

1. 夏祭りの日に村の お（みや）へ行く
2. 駅前の 薬（やっ）（きょく）でかぜぐすりを買う
3. 夏休みに 海（かい）（がん）で貝をひろう
4. おぼんを 水（すい）（へい）にたもって運ぶ
5. 理科室で水の 温（おん）（ど）をはかる
6. 日直の（やく）目（め）をしっかりはたす
7. つぎの駅には（きゅう）行（こう）が止まらない
8. 読んだ本の（かん）（そう）を作文に書く
9. すばらしい歌を聞いて（かん）動（どう）する
10. （ひろ）い物（もの）を交番にわたす
11. グッドの合図に 親（おや）（ゆび）を立てる
12. 日曜日に 家（か）（ぞく）でキャンプに行く
13. ニュースによると 寒気 が流れこんで雪になる
14. 夏休みに船で 九州 へわたる
15. 犬が広い 庭 をかけ回る
16. わざとではなく 悪意 はなかった
17. 毎回のように 安打 が出る
18. 引き出しの中の物を 整理 する
19. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
20. 正しい 答（こた）えをえらぶ
21. クラスを四つの班（はん）に 分ける
22. げんかんの 戸 をそっと開（あ）ける
23. 大事（じ）なところに赤で 線 を引く
24. ふうとうに住所の 丁目 と番地を正しく書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 友達の意見に反（はん）する
2. 父が予定を手（て）に書きこむ
3. 四月の入学（にゅうがく）に出る
4. 物語の主人公が運（うん）にたえる
5. エースの手（しゅ）が三しんをとる
6. 川の手（て）でつくしをつむ
7. すしの赤（あか）はこりこりしている
8. 今（こん）の給食当番はぼくだ
9. かぜをひいて者（しゃ）にみてもらう
10. けんしんで校（こう）にみてもらう
11. 足（そく）で家（いえ）に上がらない
12. 旅行の夜は山の上の宿にとまる
13. 雨もりがするので屋根をなおす
14. 船に乗って小さな島へわたる
15. 旅に出る友達（だち）の幸運をいのる
16. 銀行の大きな金庫の中を見学する
17. 家族の期待にこたえて一等をとる
18. プールにもぐる前に大きく息をする
19. 学級会でみんなの意見が分かれる
20. 花火を見る場所を早めにとる
21. 手紙でありがとうの気持ちをつたえる
22. 朝八時にテレビの放送が始まる
23. 昔この場所には大きな池があった
24. 星空の下で野宿をする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 夏休みに家族で□(りょ)行(こう)する
2. 今(こん)□(や)は月がとてもきれいだ
3. 時計の電(でん)□(ち)を入れかえる
4. ねつが出て近所の□(い)院(いん)へ行く
5. 大学で□(い)学(がく)の勉強をする
6. □(ど)曜(よう)日(び)はプールに行(い)く
7. 畑(はたけ)の赤(あか)□(つち)をたがやす
8. 花火が□(よ)空(ぞら)に上がる
9. 学級会で二つの意見が□(たい)立(りつ)する
10. 転校生とはじめて□(たい)面(めん)する
11. ねる前に日(にっ)記(き)□(ちょう)を開く
12. 電(でん)話(わ)□(ちょう)で番号を調べる
13. 運動会の開(かい)会(かい)□(しき)が始まる
14. サッカーの公(こう)□(しき)ルールを調べる
15. □夕方までに算数の宿題をおえる
16. □夏休みに水泳部の合宿に行く
17. □夏祭りの屋台でやきそばを買う
18. □ちらかった自分の部屋をかたづける
19. □おみやげを買いに広島へ行く
20. □中国地方の島根県の海岸を歩く
21. □港町で海の幸をたくさん食べる
22. □秋にきのこなど山の幸を味わう
23. □古い本は地下の書庫にしまってある
24. □父は一回で車庫入れをすませる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
屋	局	対	寒	宿	宮
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
幸	平	帳	州	島	岸
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
待	役	式	庭	庫	度
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
意	想	悲	悪	息	急
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
持	拾	投	打	所	感
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
昔	族	旅	整	放	指
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 宮中 □
2. 宿屋 □
3. 防寒 □
4. 対句 □
5. 開局 □
6. 屋内 □
7. 海岸 □
8. 宝島 □
9. 各州 □
10. 手帳 □
11. 平均 □
12. 不幸 □
13. 角度 □
14. 倉庫 □
15. 庭園 □
16. 数式 □
17. 主役 □
18. 招待 □
19. 急病 □
20. 休息 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 温暖 — □冷

2 対 内陸 — 沿□

3 対 不運 — □運

4 対 遺失 — □得

5 対 日直 — □直

6 対 鈍行 — □行

かん・がん・きゅう・こう・しゅう・しゅく

7 対 戸外 — □内

8 対 喜劇 — □劇

9 対 欠点 — 長□

10 対 回復 — □化

11 対 非凡 — □凡

12 類 御殿 — □殿

13 類 供応 — 接□

14 類 驚嘆 — □嘆

あっ・おく・かん・きゅう・しょ・たい・ひ・へい

15 類 痛手 — □撃

16 類 時勢 — 時□

17 類 方法 — 方□

18 類 任務 — □目

19 類 利子 — 利□

20 類 自説 — □論

21 類 追憶 — 回□

22 類 統率 — □揮

きょく・し・じ・しき・そう・そく・だ・やく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん よじじゅくご

なまえ

/ 16

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 頭□足熱 カン
2. 天下太□ ヘイ
3. □転直下 キュウ
4. 延命□災 ソク
5. □口雑言 アッ
6. 無念無□ ソウ
7. 上□下達 イ
8. 多情多□ カン
9. 適材適□ ショ
10. 一網□尽 ダ
11. 理路□然 セイ
12. 公明□大 セイ
13. 大義名□ ブン
14. 百鬼□行 ヤ
15. 金城湯□ チ
16. □食同源 イ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

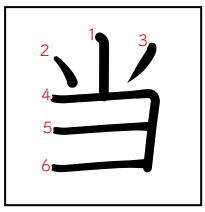
1. 神話の迷久には怪(かい)物が住む
   誤 正
2. 兄は町で下祝している
   誤 正
3. 冬の野原を簡風がふきぬける
   誤 正
4. 転校生とはじめて隊面する
   誤 正
5. 郵便極で切手を買う
   誤 正
6. 学校の億上にプールがある
   誤 正
7. 車で長い海眼線を走る
   誤 正
8. 台風の前に逃民がひなんする
   誤 正
9. アメリカの各終を旅する
   誤 正
10. 父が予定を手重に書きこむ
    誤 正
11. 注射(しゃ)をしても閉気な顔をする
    誤 正
12. 旅行先で向福感にひたる
    誤 正
13. すべり台の角怒がきつい
    誤 正
14. 図書館の古い本を書枯にしまう
    誤 正
15. お寺の提園に池がある
    誤 正
16. サッカーの公識ルールを調べる
    誤 正
17. バスで市薬所へ行く
    誤 正
18. チームの優(ゆう)勝を期貸する
    誤 正
19. 東京行きの特九に乗る
    誤 正
20. 登山のとちゅうで休則する
    誤 正
21. 握天候で船が出ない
    誤 正
22. ケーキを落とす肥劇が起きた
    誤 正
23. 十年後の自分を相像する
    誤 正
24. 毎日走ろうと決移する
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

当



訓 音

トウ
あ（たる）
あ（てる）

・手当て（てあて）
・当番（とうばん）
・本当（ほんとう）

部首 当 しょう 6画

岩

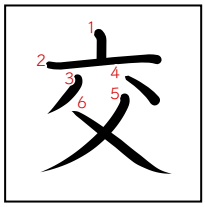
訓 音

ガン
いわ

・岩石（がんせき）
・岩場（いわば）
・岩山（いわやま）

部首 岩 やま 8画

交



訓 音

コウ
まじ（わる）
まじ（える）
ま（じる）
ま（ざる）
ま（ぜる）

・交通（こうつう）
・交番（こうばん）
・交代（こうたい）

部首 交 なべぶた 6画

長

訓 音

チョウ
なが（い）

・校長（こうちょう）
・社長（しゃちょう）
・長方形（ちょうほうけい）

部首 長 ながい 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

草

訓 音

ソウ

くさ

・草花（くさばな）
・七草（ななくさ）
・水草（みずくさ）

部首 草 くさかんむり 9画

弟

訓 音

ダイ
テイ
デ
おとうと

・兄弟（きょうだい）
・弟さん（おとうとさん）
・弟分（おとうとぶん）

部首 弟 ゆみ 7画

古

訓 音

コ
ふる（い）
ふる（す）

・古本（ふるほん）
・中古（ちゅうこ）
・古代（こだい）

部首 古 くち 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 9かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 東京行きの 特(とっ) □(キュウ) に乗る
2. 旅行で外国の 王(おう) □(キュウ) を見学する
3. 母が □(カン) 天(てん) でゼリーを作る
4. 切れた電線にさわると □(カン) 電(でん) する
5. 友達(だち)の意見に 反(はん) □(タイ) する
6. 誕生(たん)日会に 招(しょう) □(タイ) される
7. 川の 両(りょう) □(ガン) にさくらの木がならぶ
8. 理科の時間に □(ガン) 石(せき) を調(しら)べる
9. 海につき出た 半(はん) □(トウ) をめぐる
10. 答えの 見(けん) □(トウ) をつける
11. 新幹(かん)線で 九(きゅう) □(シュウ) へ行く
12. 質問が殺到して 収(しゅう) □(シュウ) がつかない
13. 練(れん)習(しゅう) □(チョウ) にローマ字を書く
14. 図工の絵を 校(こう) □(チョウ) にほめられた
15. 台風で家がこわれる 不(ふ) □(コウ) にあう
16. 町の □(コウ) 通(つう) ルールを守(まも)る
17. 川の □(ド) 手(て) でつくしをつむ
18. 九九を 何(なん) □(ド) も声に出して言う
19. 車(しゃ) □(コ) 入(い)れ(れ) がうまい
20. 父は □(コ) 書(しょ) を集(あつ)めている
21. 地元の 子(し) □(テイ) の教育に力を注ぐ
22. 昼休みに 校(こう) □(テイ) でボールをける
23. ドラゴンが出る 空(くう) □(ソウ) の話を書く
24. □(ソウ) 原(げん) でねころんで空を見る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10